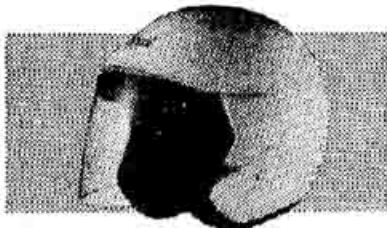


ARAI NEWS

ツーリング季節真っ盛りです。季節を感じ、開放感を得るためには、オープンフェイスの存在はとても魅力です。SZは、オープンフェイスの理想を頭に描き、余計なお手本や講釈におぼれることなく、いっさいの無駄を排し、スタイルと機能だけに焦点を絞り、全力で作上げられたオープンフェイスです。だからそのフォルムは、暑くらしい華やかな装飾を一切必要としません。今回は、このオープンフェイスの本道を追求したSZの秘密を考えてみます。



フォルム

人間の頭を忠実に覆う理想のフォルム。それは首回りのカットラインひとつにも生きています。ひとつひとつの帽体を、超精密な6軸ロボットのリザーでカットすることにより、微妙な円の連続を寸分の狂いもなく再現しています。無駄を排したシンプルなフォルムだからこそ、いつまでも新鮮です。

帽体

オープンフェイスといえども安全に妥協しないアライ。そして長時間使用するツーリング用だからこそ必要な軽量化。相反する2つの条件を高立させるために、質沢なスーパーファイバーを使用し、レース用と同じ特殊合成繊維を組み合わせたSCL帽体を採用。JIS C種をはるかに超える高い安全性と軽量化を実現しています。

緩衝体

緩衝体を硬くして、帽体をヤワにすれば軽量化はできる。アライではそんな規格テスト向けだけのゴマカシはできません。帽体に頑丈なSCLを採用することで、緩衝体には、リッター当たり34gと、どこよりも柔らかく頭にやさしい緩衝体が採用できました。しかも、前頭部は、レース用と同じ二段発泡により硬度を変化させ、無駄な厚みを無くすことで、フォルムを生かしています。

かぶり心地

アライのレース用フルフェイスと同じ、頭全体と一体化するかぶり心地を追求しながら、オープンフェイスならではの開放感あふれるかぶり心地を実現。長時間かぶっていても、不快感を感じない押さえどころにそのノウハウがあるからです。もちろん、汗を常に布地の裏側に吸い取り、表面は常にサラツとした感触を保つ特殊吸水性布地の採用も快適性を向上させています。

アドシス

もう知らぬ人はいないとも思えるシールド交換システム。落としてなくすような部品がないので、どんな場所でも安心して、それぞれという箇所に着脱ができます。割ればかぶったままでもできる程です。もちろん、走行中にシールドが浮き上がらないような、ストッパーも装備。実験と開発を繰り返して単純化させたシステムだからこそ、何回着脱しても壊れることのない安心システムなのです。



イヤークップと丸洗い

ツーリングの大敵は汗やホコリによる内装の



汚れ。でもイヤークップは、離脱式ですから汗の匂いが気になったら、取り外して、押し洗いをして、そのまま脱水機にいれ乾かすだけ。ヘルメット本体も、中性洗剤で薄めた水にヘルメットごとつけ、内側を押し洗いして、そのままゆすいで、ドレイン穴を下にして日陰干し。丸一日干していただければ、爽やかな気持ちで使えます。大切なクッション材を取り外さずに済むので、内装のスレやかぶり心地への影響を気にすることなく安心して丸ごと洗いができるのです。また、厚みの異なるイヤークップ（オプション）によって、顔のカタチや好みに合わせてかぶり心地が得られるのも離脱式の魅力です。

夢に見たオープンフェイスの理想のデザイン。それには、レーザーロボットやSCLなどの先端技術。二段発泡などの技術の蓄積。かぶり心地を極める職人技。そして、アドシスやイヤークップなど常に先を見続ける開発力があって初めて実現できたのです。SZを手にとって違いを確認して下さい。



夏のツーリングに最適なオープンフェイス SZの快適力

(株)アライヘルメット
〒330 埼玉県大宮市東町2-12
TEL(048)641-3825~7



●アフターサービスの窓口は品質管理です。
製品の事なら、お気軽にご相談ください。
直通 TEL(048)645-3661